

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 7月 20日

事業所名 てらびあぼけっと 太田教室

保護者等数(児童数) 17 回収数 13 割合 76 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13件				とても広くてキレイ ・のびのび活動できている	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11件			2件	配置数は適切だと思うが、専門性はわからない ・毎回個別に担当職員がついてくれる	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12件				1件 ・個室に分かりやすく動物ステッカーが貼ってある ・ベビゲートがバリアフリー化してあり安心	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13件				とてもキレイ ・始めに手洗いをすることを習慣化しているのが良いと思った	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	13件				・面談時にしっかり話し合い、都度支援方法を考えてくれている	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11件				2件	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12件				1件 ・子どもに合った支援をしている	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8件				5件 ・毎回違うことを個別でやってもらっている ・いろいろやっているので飽きなくてよい	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2件				5件	
保護者 への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12件	1件			・最初に説明を受けた	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	13件				・面談時に毎回きちんと説明される	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	3件				6件	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12件				1件 ・毎回帰りの時に伝え合う時間を作っている	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9件	1件			3件 ・前もって日程を調整し、面談してもらっています	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			1件		3件	
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10件				3件 ・きちんと対応してもらっている ・通い始めたばかりなので分からない	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10件				3件 ・毎回活動内容を説明してくれ、連絡ノートに記載してくれるので、家族も確認できるし、見返せるのでとても良い	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2件	1件			8件	
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	13件						
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10件				3件 ・定期的に訓練をしている話は聞いているが、まだ体験していないので分からない ・訓練の実勢はわからないが、説明は受けた	・今後は実施時の様子を掲示し、訓練内容が見れるように工夫します
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6件	1件			6件	
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	12件	1件			・楽しみにしている ・職員の入れ替わり時期は不安があったが、今も楽しく通っている	・ご不安にさせてしまっていて申し訳ございません。今後も楽しく通っていただけるように取り組んでまいります。
	23 事業所の支援に満足しているか	13件				・集団と個別のバランスが良く満足です ・本人なりに成長できている ・とても満足している。今後も期待しています	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 7月 20日

事業所名 てらびあぼけっと 太田教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6件	1件		
	2 職員の配置数は適切であるか	7件			
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6件	1件		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7件			
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7件			
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		7件		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している		7件		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		7件		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6件	1件		
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7件		保護者様の意見を基に話し合いをして、作成している。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7件		決められたツールを使用している。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7件			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7件		職員間で共有し、統一した支援を行っている。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	7件		全職員で意見を出し合って決めている。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7件		取り組む内容は常に見直している。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7件		お子様の年齢や状況、お困りごとの内容に応じて作成をしている。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7件		朝礼時に確認している。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4件	3件	終礼時に共有している。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7件		データシートや経過記録に記入し、必要に応じて話し合いを行っている。	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7件		定期的に行っている。		
連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6件	1件	児童発達支援管理責任者や担当者が出席している。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5件	2件		まだそういった機関との連携が出来ていないので、今後機会があれば連携できるように準備する。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		7件	対象のお子様がいません。	

関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		7 件	対象のお子様がいません。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		7 件	開所間もないため、対象のお子様がいせん。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		7 件	開所間もないため、対象のお子様がいせん。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		7 件		コロナの影響もあり連携できていないため、今後機会があれば積極的に参加する。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		7 件		コロナの影響もありそういった機会は設けられていないため、今後検討していく。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		7 件		コロナの影響もあり参加できていないため、今後機会があれば積極的に参加する。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7 件			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4 件	3 件		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7 件		契約時に必ず説明している。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7 件			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7 件			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		7 件		コロナの影響で開催できていないため、今後検討していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7 件			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		7 件		定期的な発信ができていないため、今後は定期的な発信をしていくように検討していく。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7 件		鍵付き書庫で保管し、持ち出し厳禁を徹底している。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7 件		お子様に合わせた方法で支援を行っている。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		7 件		
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7 件			
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7 件			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	7 件		契約時に必ず確認している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		7 件	対象のお子様がいません。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7 件			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7 件			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7 件			